

114  
A 4222

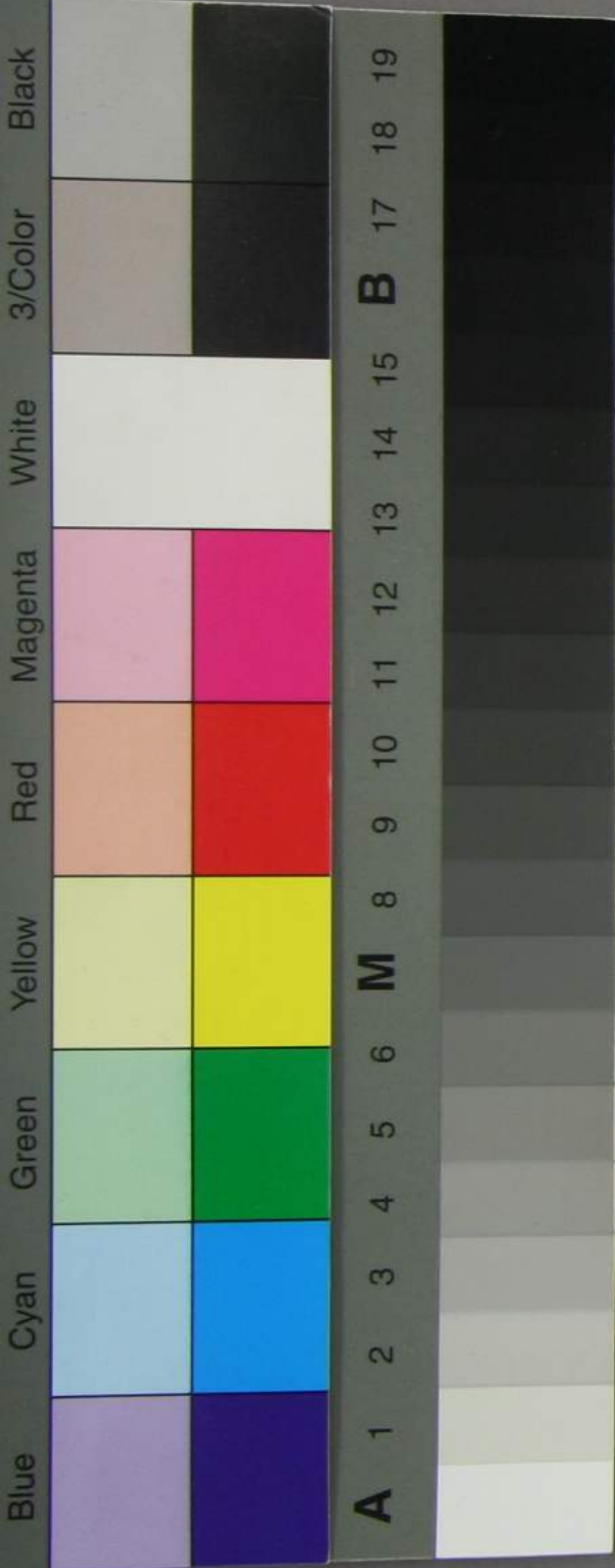


自ヨリ最前各府縣ニ配付スル所ノ小學補助金ノ數ハ七  
 拾萬圓ノ定ナリシカ去ル十年度ニ貳拾七萬五千圓ヲ減殺シテ四  
 拾貳萬五千圓トナシ同十二年度ニ又六萬三千圓余ヲ減シテ三拾六  
 萬千圓余トナセリ爾來教育事務ノ費目漸次夥多ニ涉ルヲ  
 以テ更ニ來十三年度ヨリハ拾六萬千圓余ヲ減シテ貳拾萬圓トナスニ  
 至レリ之ヲ最前配付ノ數ニ比スレハ三分ノ二強ヲ減縮スルモノニシテ  
 尚其次年度ニ及テハ不得已或ハ全ク之ヲ廢スルニ至ルベキモ未タ知  
 ル可ラス抑小學補助金ノ普通教育ニ於ル固ヨリ彼此ニ就テ應分  
 ノ裨益ヲ有スルモノナリト雖モ方今別ニ至緊至要ニシテ是非共ニ着  
 手セザル可ラザル者數項アルニ當リテハ寧シロ己ムヲ得ズ補助金ヲ廢  
 シテ之ヲ該項上ニ轉用スルモ結局數層ノ鴻益ヲ興スノ基本トナラン  
 ニ斷然此ヲ以テ彼ニ易ルモ敢テ不可ナカルベシト信ス畢竟財政不

小倉納印

大正十一年三月  
大隈侯爵御寄贈

コ  
3





如意ノ今日ニ在リテハ勢ヒ然ラサルヲ得サルノ處分ト云ヒ茲ニ其着手スベキ至緊至要ノ事項ヲ舉レハ

與學校ノ主晒タル教師ヲ訓助シ其學行品位ヲ更ニ完全ノ地位ニ進メントスルニハ又一方ヨリ教師タル者ヲシテ何分ノ榮譽ト何分ノ利澤トヲ占領セシメザルベカラズ因テ其優待ノ一部分ニ居ル教員退養料等ノ法ヲ設ケテ其望ニ叶ヘ其レヲシテ思念ヲ他途ニ騁セス終身ヲ把テ其職ニ安ンゼシムルニ在リ右退養料等ノ支給中ハ補助金現今ノ使  
但教員ノ給料ヲ補助シテ其給料中ヨリ引去ルノ方法アルニ  
用ヲ轉シテ其一部分ヲ補助セザルベカラズ  
厚生利用上ニ密係アル職工実業學ヲ獎勵センニハ首トシテ適宜地方ヲ擇ミ實業職工模範學校ヲ制立スルニ在リ其費用ニ於テハ補助金ヲ以テ轉用スベシ

道德ノ上進ヲ獎勵スルカ為ニハ適當ナル善良教師ヲ養成シ之ヲシテ巡回教授セシムルノ方法ヲ與サバ爾可ラズ此教員養成費教員給

料巡回旅費ノ如キ補助金ヲ以テ轉用スベシ

教育雜誌其他教育ニ関係アル佳良ノ冊子ヲ精撰シテ弘ク世ニ布キ童蒙ヲシテ人倫ノ大道職分ノ大要ヲ諳知シ又厚生利用ノ須臾モ忽ニス可ラサルヲ覺得シ以テ道德上ノ進歩ヲ謀リ以テ涉世ノ幸福ヲ増サシメンヲ欲スルキハ其編纂及刊行費等ノ需用大ニ増加スルニ至ルニ是又補助金ヲ以テ轉用スベシ

小學中學專門學職工學大學等ニ於テ修習上採用スベキ教科書ノ世上ニ行ハルモノ多種アレ其完備シテ間然スベキナキモノヲ求ルニ甚タ稀ナリ曾テ文部省編纂系書籍ノ費用ハ何分ノ準備アリト雖モ今彼ノ不完備ノ諸教科書ヲ取テ整全ナラシメントスルニハ其費途幾許ノ欠乏ヲ告グルニ至ラシ之ヲ輔宣スルノ金額ニ至テハ固ヨリ補助金ヲ以テ轉用スルニ在リ

地方ノ教育上ニ就キ最主要トスル所ノ教則并教科書教員ノ良否



等ニ至ル迄愈之ニ干渉シテ一層改良ノ途ヲ求メントスルニハ吏員巡迴ノ程  
度ヲ繁クシ其實地ニ就テ嚴ニ之ヲ監督察視セザル可ラス其派出ニ  
係ルノ費用ハ従前ニ加ハルヲ必セリ宜ク補助金ヲ轉シテ之ニ充ツ  
老農老圃老工等ヲ集メ彼輩ノ經驗アル我國固有ノ長所ニ就テ  
其以心傳心ノ妙所ヲ審問シ隨テ筆傳記述シテ之ヲ出版シ以テ職工  
學校等ノ教科書ニ充テ或ハ世上職業學ノ上進ヲ謀ラザル可ラス而  
メ之ニ給スル著述印刷費ノ類亦補助金ヲ轉用スベキモノトス  
以上七件ノ如キ漸次之ニ着手スルハ固ヨリ若干ノ金圓ヲ消費ス  
ベト雖モ是レ皆方今ノ最急ニスベキ至緊至要ノ業務ナルヲ以テ事  
實已ムヲ得ザルノ場合ヨリシテ現行小學補助金使用ノ方法ヲ全廢  
スルヲアルモ其金額ヲ轉用シ以テ前述ノ如キ鴻益ヲ收ムベキナリ